

個人会員の募集について

わが国の糖尿病患者数は、食生活の欧米化、車社会からの運動不足、ストレスの恒常化などから、現在は予備軍を含め1600万人以上となり更になお増加の傾向にあるといわれます。とくに小児や若い人達の糖尿病への発症が目立つようになってきました。しかも糖尿病はきちんと治療しないと予後が非常に悪い一方、医者と患者が一体となり血糖のコントロールを一生続けることにより、健康人とまったく変わらない生活ができるという大きな特長もあります。

そこで生まれたのが〔日本糖尿病協会〕（日糖協）で昭和36年結成以来、健康保険の適用と自己注射の認可をはじめ、小児糖尿病の難病指定、治療費の公費負担等実現し、さらには昭和62年からは、社団法人として患者やその家族ばかりでなく、医師、看護師、栄養士の方々を始め糖尿病に関心を持つ人は誰でも入会出来るよう門戸が開放されました。

このような状況の中で、神奈川県糖尿病協会（神糖協）も日糖協の神奈川県支部として昭和49年に11の医療機関で770名の会員を以って結成、現在は、70の医療機関で約4000名の会員を持つまでになりました。

糖尿病協会に入会するには2つの方法があります。ひとつは通院している医療機関に糖尿病患者の会（友の会）がありその会が糖尿病協会に属している場合、その会に入会することにより自動的に糖尿病協会の会員となる方法で、現在大部分の会員様はこのようなかたちで入会しておられます。

しかし、医療機関によっては「友の会」を結成していなかったり、友の会はあっても糖尿病協会に属していなかったりします。このような場合、患者様は必ずしも十分な情報を得られていないことがしばしばあります。神糖協としては、適切な指導を受けておられない患者の方に対しても何らかの手を差し伸べるべきだと考え、本協会の趣旨にご理解を頂ける医師、栄養士を始め関係医療スタッフの方々のご協力を頂き、協会自ら個人会員の受け入れを行っています。

つきましては、通院先の医療機関に患者会がない場合あるいは患者会があっても糖尿病協会に属していない場合にはこの機会に個人会員のご入会をお勧め致します。入会することにより知識・情報を得るばかりでなく、仲間と共に治療するというつながりも生まれ、糖尿病管理にプラスになることは間違いありません。なお会員様の特典として、情報誌「さかえ」の無料購読、治療に役立つグッズ（自己管理ノートや健康手帳）の無料提供、旅行や食事会の割安料金での参加、講演会（無料）への優先参加などがあります。

本趣旨にご賛同をいただける方は『入会申込書』に御記入の上、御送付くださいますようお願いいたします。

〒210-0013 川崎市川崎区新川通 12-1
川崎市立川崎病院内
神奈川県糖尿病協会 事務局
TEL&FAX 044-244-9913
(電話の場合は毎週水曜日 9:30~16:30)
メールアドレス : shinto@bj.wakwak.com

入 会 の 手 引 き

- 1、 まずは、別紙申込用紙に必要事項をご記入のうえ、ご送付ください
- 2、 次に、同封の『払込取扱書』にて入会金 2,000 円と年会費 600 円をお振り込みください。
振込先 ゆうちょ銀行 0270-8-45725
神糖協友の会 事務局
入会月 年 月～ 年3月まで

以上の入会手続きが完了致しましたら、『会員証』を送付いたします

平成 年 月 日

神奈川県糖尿病協会 殿

申し込む人

入 会 申 込 書

1、 入会者

〒

住 所

TEL

ふりがな

氏 名

2、 糖尿病患者さんですか

本人

病歴

年

年齢

才

本人で無いとき

患者さんとの関係

医療スタッフの場合

職種 (

)

3、 現在の通院先 住所

市

区

町

(

)

病院. 医院. 診療所

4、 通信連絡先

住 所

TEL

5、 申込みの理由